



# きらら

福島県立石川支援学校  
地域支援センターだより  
令和6年6月7日発行 No.1



深緑の季節、4月に入学した小学部6名、中学部6名、高等部28名の計40名のお子様も、新しい環境に慣れ、元気な笑顔で学校生活を送っています。地域支援センターでは、「きらら」の発行をとおして、特別支援教育に関する情報について発信していきます。お子様たちが笑顔で学校や地域で安心した生活が送れるようにみなさんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、何かお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

## 学校見学会 5月21日(火)

授業公開・施設見学などとおして、特別支援教育や地域支援について理解を深めることを目的に、近隣市町村の保育園、幼稚園、小・中学校、高等学校、福祉事業所を対象に学校見学会を実施しました。当日は58名の参加者が来校し、参加された方々は、本校の児童生徒の学校生活や授業内容、指導方法等に興味関心が高く、熱心に授業を参観していました。



### 参加者からの声



小・中・高とそれぞれの活動風景を見られて良かったです。実際に活動中の子どもたちの姿を見ることで、表情や雰囲気分かって今後の参考にになりました。

(福祉事業所)

笑顔で優しく子どもに寄り添う姿が印象的でした。

今後の子どもの進学の参考にさせていただきます。

(特別支援学級)

## 保護者の皆様へ

学校生活やお子様へのかかわりについて何か不安や悩みがあるときは、地域支援センターでも随時相談を受け付けています。相談内容によっては、保健福祉等の関係機関を交えたケース会議も行っています。地域と連携しながら教育相談の充実に努めていきたいと思っております。どんなことでも構いませんので、どうぞお気軽にご相談ください。

何かありましたら、各学部の地域支援センター員か担任までお声かけください。

〈これまでの相談例〉

・福祉サービスの利用全般について ・移動支援や放課後デイ、日中一時支援について 等

※お子様の居住地によって受けられるサービスや事業所が異なります。情報提供だけでなく、各地区の担当者をつないでいく支援も行います。

教育相談専用ダイヤル ☎080-7518-8672

## 【今年度の地域支援センター員を紹介します】

- 小学部：船ヶ山 範子 二瓶 はるか
- 中学部：成田 真樹 (特別支援教育コーディネーター) 小針 和
- 高等部：遠田 弥生 (特別支援教育コーディネーター) 三瓶 祐加 郷 香
- 特別支援教育アドバイザー：小河原 健一

## お知らせ

4月27日(土)、石川町立歴史民俗資料館「イシニクル」がオープンしました!

## 教育に大切なこと①

「この子らを世の光りに」

この言葉は、戦後日本の知的障がいの子どものための教育と福祉に生涯をささげた糸賀一雄(いとが かずお)先生の著書のタイトルです。障がいのある子どもたちにほどこしの光を当てるのではなく、子どもたち自身を世の中を明るく照らす「光」に育てようという願いが込められています。

子どもたちの笑顔、ひたむきに頑張る姿、元気な挨拶など、世の中を明るく照らす子どもたちの「光」をさらに明るくあざやかにみがき続けること。それが私たちの大切な役割なのです。

特別支援教育アドバイザー 小河原 健一

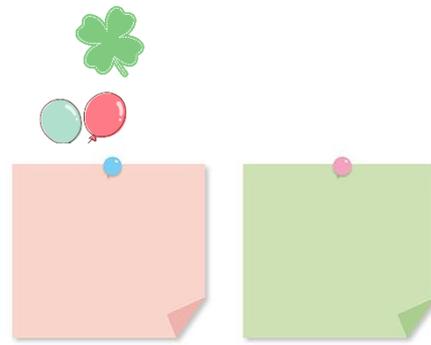


年齢、学年に合わせた授業内容が見学できて良かったです。

(福祉事業所)

今後の子どもたちの進学の参考にさせていただきます。

(特別支援学級)



保護者の皆様へ

